

磐越自動車道「新津西スマートインターチェンジ」の開通後1ヵ月間の利用台数について(速報)

平成23年12月17日(土)に開通した磐越自動車道新津西スマートICの開通後1ヵ月間利用台数の発表(新潟市)がありましたのでお知らせします。

【開通後約1ヵ月間の利用台数】

- 延べ台数:約31,500台
 - 平日平均:約 770台/日
 - 休日平均:約1,420台/日
 - ※集計期間:H23.1.18(日)~H24.1.15(日)
- 詳しくは以下URLを確認ください。

関連URL:新潟市ホームページ
<http://www.city.niigata.jp/info/doro/>



開通時の状況

- 新津西スマートICの概要
- ◆開通日時 平成23年12月17日(土)午後3時
 - ◆位置 磐越自動車道新津IC~新潟中央JCT間
 - ◆利用形態 新潟市中心部向けのハーフIC
(一旦停止型のETC専用)
※福島方面への出入りはできません
 - ◆利用可能車種 ETC車載器を搭載した全車種
(車長制限なし)
 - ◆利用可能時間 24時間



事故ゼロプランの今後の進め方について検討しました。

1月18日(水)に、道路安全性検討委員会を開催し、平成22年度よりスタートした事故ゼロプランについて審議していただきました。

事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)は、平成22年12月末に国土交通省が管理する新潟県内の国道を対象として、交通事故の危険性が高い区間(事故危険区間:216区間)を選定し、交通事故解消を目指し、交通安全対策を優先的に行っているところです。

2年目となる今回、事故ゼロプランの進捗状況を説明し、課題となっている新たな事故危険区間追加の考え方や進捗管理の方法、利用者アンケートの方法など検討していただきました。3月に2回目の委員会を開催し、いただいた意見をまとめ、今後の事故対策に反映していきます。

関連URL:記者発表資料
<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/kisha/pdf/2012011601ziko0plan.pdf>



道路安全性検討委員会の様子

早めのチェーン装着を呼びかけるチラシの配布を行いました。

国道49号の山間部では、雪の坂道を登れなくなる「登坂不能」と呼ばれる車両が毎年多数発生しており、交通渋滞や交通事故の発生、除雪遅れの原因となっています。今冬も降雪が多いことから、登坂不能発生防止の更なる周知徹底を図るため、チェーン装着(大型車は駆動輪すべてにチェーン(ダブルチェーン)を装着する)など、早めの対応を呼びかけるチラシを配布しました。



平成24年1月25日(水)津川除雪ステーションにて

当日は大雪警報が発令されましたが、福島方面へ向かう通行車両を除雪ステーションへ誘導し、128台(うち大型車68台、普通車60台)に対して、「早めのチェーン装着を」「県境までの約10kmは登坂不能発生危険箇所が続きますので安全走行に気を付けて」と呼びかけました。今冬は今のところ、49号での大きな交通障害は発生していませんが、引き続きチェーンの携行及び早期装着を御願い致します。

- 関連URL:登坂不能防止活動
<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/info/h23tohanhunou/index.html>
 関連URL:にいこく雪みち情報
<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/info/niikokuyukimichi/index.html>
 関連URL:記者発表資料
<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/kisha/pdf/2012011901tohanhunou.pdf>

編集・発行・お問い合わせ

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所 計画課

電話 025-244-2159 (代表) 〒950-0912 新潟県新潟市中央区南笹口2-1-65

E-MAIL: niikoku@hrr.mlit.go.jp みちナビ新潟: <http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/index.html>

